

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第45号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2017年8月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美

住所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になれます。http://www.ai-port.jp/



◆◆利用会員・支援会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

- ・いつも同じ方にお世話になっており、親子共に安心してサポートをうけております。2年半お付き合いさせて頂いている中、支援会員様のお迎えを心待ちにしていることもあり、とても感謝しております。
(Y.Nさんより)
- ・息子達のことだけでなく、私の健康も気遣って下さる心優しい支援者さん。出会って約2年、何でも相談出来る間柄です。息子達にとっては「ばあば」、私にとっては「子育ての母」として、かけがえのない存在です。
(E.Hさんより)

～支援会員より～

- ・「ピンポン」と鳴らすドア越しに、トコトコと可愛らしい足音が聞こえた初支援から3年目。今では全速力で走る逞しい足音で私を迎えてくれるK君。ドアが開く迄の僅かな時、胸が「キュン」となる瞬間です。
(K.Nさんより)
- ・自分の子ども以上に真剣に、そして少しの余裕を感じながら楽しく活動しています。生後間もなくから支援をしている男の子、ニコニコ顔の“あんよ”で抱っこされに近づいてくる姿に、癒しと笑顔をもらっています。
(N.Sさんより)

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

支援者をご紹介出来ない利用者の皆様へ

まだ、支援者をご紹介出来ない不定期での利用を希望されている方の中で、利用したい日が確定されている場合は、事務局までお知らせください。ご希望の日で、支援者をお探し致します。

これまで、不定期でのご利用希望で、ご紹介が出来ていなかった利用者さんにも、利用日を確定してからお探ししたことで、支援者をご紹介出来たケースもございます。必ずご紹介出来るとは限りませんが、出来るだけ、皆様のご要望にお応え出来るように、努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。

9月から新規の支援員研修が開講します

港区と協働で実施している派遣型一時保育事業の支援会員を養成する講座が9月から開講します。お知り合いの方で、地域の子育て家庭のために活動をしたい、とお考えの方がいらしたら、是非ご紹介下さい。利用会員に対して支援会員の数が足りない状況が続いております。皆様のご協力をお願い致します。12月には新たな支援者が誕生予定です。依頼内容の変更や確定したご依頼等もありましたら、事務局までご連絡下さるようお願い致します。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(http://www.ai-port.jp/)尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

